

関連施策の取組状況

戦略1 本道経済の新たな成長を牽引する産業を創る(2-1)					
○新エネルギー					
施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) 新エネルギー産業の 立地促進	固定価格買取期間を見据えた新エネ産業立地促進の重点展開				
	・企業訪問の実施 (1036件)	・メガソーラー現地視察対応及び企業訪問の実施 (視察対応 2事業者・各1回 訪問 14社・19回) 【稼動実績 8事業者・11か所】	・メガソーラー関連企業訪問の実施 (訪問 15社・30回) 【稼動実績 54事業者・80か所】		
	新エネ関連産業の集積				
	・石狩データセンターの稼働	・データセンター現地視察会の開催 (参加者145名(うち事業者96名)) ・美唄市ホワイトデータセンター構想策定への補助	・データセンター現地視察会の開催 (参加者159名(うち事業者69名)) ・美唄市ホワイトデータセンター小規模実証試験への補助		
(イ) 道内企業の 参入促進	固有技術の磨き上げ		設備・システム製品開発の本格的促進		
	・道内の技術シーズを用いた低炭素化製品開発への支援 (補助 2コンソーシアム、3事業者) ・道内の研究機関の研究ニーズと企業ニーズの調査及び検討 (14件のマッチング案件を提案) ・道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 3件、太陽光発電システム導入 1件)	・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 2コンソーシアム、5事業者) (製品開発補助 3事業者) ・道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 1件、太陽光発電システム導入 1件、併用1件)	・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 4事業者) (製品開発補助 1事業者) ・道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 1件、太陽光発電システム導入 1件)		
	有効活用に向けた技術開発・寒冷地特有課題抽出				
	・産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 5課題/20課題)	・産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 3課題/19課題)	・産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 2課題/17課題)		
企業間マッチング、交流会開催などの参入促進					
	・参入促進セミナー、個別相談会の開催、展示会(仙台)への出展 (セミナー 175名、相談会 52事業者、展示会 10社2大学) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、ビジネスプラン発表会の実施 (派遣 3社、支援 13社、発表会 4社 来場44名)	・サポートビジネスの実態調査/意向調査、フォーラムの開催 (実態 251事業所、意向 1066事業所、フォーラム 56名参加) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、展示会への出展 (派遣 3社、支援 面談113社157件(商談成立9件)、出展 9社) ・新エネ省エネ導入と地域活性化のノウハウを持った人材育成のための研修会の開催 (14地区 200名参加) ・農業水利活用小水力発電の導入に対する支援 (導入可能性調査 7地区、採算性検討調査 4地区)			
(ウ) 新エネルギーを活用 した地域ビジネスの 創出	スマートコミュニティ形成に向けた機運醸成		推進ネットワークづくり		ネットワークを母体とした取組支援
	・スマートコミュニティ構築可能性調査の実施 (道内におけるモデル検討 4ケース、勉強会 4回126名) (座談会 3回68名、フォーラム 131名、セミナー12名)	・ネットワーク組織設立に向けた検討及び調整の実施	・北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク(産学官)の設立 (構成員 105企業・団体)	・企業間連携可能性調査の実施 (ニーズの把握と道外企業との連携に向けた課題整理) ・展示会(東京2回)への出展 (出展 延べ25企業・団体・大学、面談 3391件、商談成立 23件)	
	賦存量ソフトの開発		地域特性に合わせた活性化の取組支援		
	・新エネルギー賦存量の推計ソフトの公開(北海道HP)	・地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 6コンソーシアム) ・地域新エネルギーの導入可能性調査事業に対する支援 (補助実績 3市町) ・新エネルギー賦存量の推計ソフトの利用促進	・地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 5コンソーシアム) ・地域新エネルギーの導入可能性調査事業に対する支援 (補助実績 5市町) ・防災拠点となる公共施設など中心に太陽光発電等の整備への支援 (補助実績 12市町村等)		

戦略1 本道経済の新たな成長を牽引する産業を創る(2-2)

○高断熱・高気密住宅

施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) わが国最先 進モデルとし ての取組強 化	北方型住宅ECOの普及促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅専用サイトの運営 ・北方型住宅会議(産学官)の開催 <p>【登録数 298戸(うちECO 74戸) 累計1746戸(うちECO 314戸)】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅専用サイトの運営 ・北方型住宅会議の開催 ・北方型住宅フェア(帯広)の開催 (フォーラム 130名、展示会 500名) ・パンフレットの作成 <p>【登録数 200戸(うちECO 73戸) 累計1946戸(うちECO 387戸)】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅専用サイトの運営 ・北方型住宅会議の開催 ・北方型住宅セミナー(豊富)の開催 (参加者 25名) <p>【登録数 519戸(うちECO 140戸) 累計2465戸(うちECO 527戸)】</p>		
	エネルギーコスト削減効果の見える化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの公開(北方建築総合研究所HP) [木造住宅の省エネ・エコ効果表示プログラム] 			
(イ) 事業者の技 術向上・製 品開発の促 進	新技術などの研究、実証・実用化促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道型ゼロエミッション住宅に関する研究 (平成23~25年度、北方建築総合研究所、6テーマ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道型ゼロエミッション住宅に関する研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道型ゼロエミッション住宅に関する研究 		
	技術講習会の開催など技術力向上				
	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅技術講習会、セミナーの開催 (14か所、685人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅技術講習会、セミナーの開催 (12か所、790名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北方型住宅技術講習会、セミナーの開催 (11か所、406名) ・道内事業者が開発した製品や技術を核として複数事業者が連携し新しい製品やシステムを開発する事業への支援 (補助実績 2事業者) 		
(ウ) 国内外への 販路拡大	道外市場への効果的PR実施				
	<ul style="list-style-type: none"> ・道外住宅見本市(東京)への出展 (出展 7団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・道外住宅見本市(東京)への出展 (出展 7団体) ・参入促進セミナー、個別相談会の開催、展示会(仙台)への出展 (セミナー 175名、相談会 52事業者、展示会 10社2大学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・道外住宅見本市(東京)への出展 (出展 9団体) ・企業間連携可能性調査の実施、展示会(東京2回)への出展 (調査 ニーズの把握と道外企業との連携に向けた課題整理) (出展 延べ25企業・団体・大学、面談 3391件、商談成立 23件) 		
	海外:市場調査				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ロシア極東地区市場調査(国内、現地)の実施 (国内 文献調査、現地 ヒアリング9機関等 アンケート16社) ・現地セミナー、商談、常設展示会(ウラジオストク)の開催 (セミナー ロシア企業14社、商談 道内企業5社 ロシア企業10社) 				
海外有望市場への積極的PR					
		<ul style="list-style-type: none"> ・寒冷地技術製品セミナー、商談会(ハバロフスク)の開催 (セミナー 60名、相談会 道内企業9社 ロシア企業22社 商談46件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトチーム(産学官金)の設置 (シナリオ検討、現地視察、ニーズ把握、企業情報の集積) ・ミニプレゼン(ユジノサハリンスク)の開催 (参加者 州政府他10社) 		

戦略2 地域の特色を活かした産業を育てる(2-1)

〇バイオマス

施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	未利用資源の有効利用方法、コスト低減等研究開発促進				
(ア) 有効利用やコスト低減に向けた研究・技術開発の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 6事業者) ・試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 2事業者) ・排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 26事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 1コンソーシアム2事業者) ・試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 1事業者) ・排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 11事業者) ・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 2コンソーシアム、5事業者) (製品開発補助 3事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 3事業者) ・試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 なし) ・排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 11事業者) ・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 4事業者) (製品開発補助 1事業者) 		
			特色をもった製品の道外販路拡大		
			<ul style="list-style-type: none"> ・技術成果発表会、プレゼンマッチングの実施 (発表会 70名、マッチング 9コンソーシアム1事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術成果発表会、プレゼンマッチングの実施 (発表会 93名、マッチング 2コンソーシアム5事業者) 	
	ビジネスモデルの構築支援				
(イ) 排出者・再生者・利用者が連携した取組強化	<ul style="list-style-type: none"> ・食関連のリサイクルビジネスモデルを確立する事業に対する助成 (補助 1コンソーシアム2事業者) ・北海道バイオマスネットワーク(産学官)による事業化の取組推進 (利活用検討部会にWGを設置し、廃棄物系バイオマス及び未利用バイオマスについて将来の事業化を見据えた具体的な検討を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食関連のリサイクルビジネスモデルを確立する事業に対する助成 (補助 1コンソーシアム2事業者) ・地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 6コンソーシアム) ・地域新エネルギーの導入可能性調査事業に対する支援 (補助実績 3市町) ・北海道バイオマスネットワークによる事業化の取組推進 (利活用検討部会にWGを設置し、バイオマス利活用に関する我が国と海外における規制・優遇政策の相違を研究するとともに、バイオマス利活用の現状分析と熱エネルギー利用を中心に議論を実施) ・モデル地域で取り組む木質バイオマスを活用した熱電利用などを盛り込んだ構想等の検討を支援 (補助実績 2地域) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食関連の産業廃棄物を用いたリサイクル製品を用いて、地域ブランドを構築する事業への助成 (補助 1事業者) ・地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 5コンソーシアム) ・地域新エネルギーの導入可能性調査事業に対する支援 (補助実績 5市町) ・北海道バイオマスネットワークによる事業化の取組推進 (利活用検討部会にWGを設置し、北海道で実践できる具体的なバイオマスビジネスプランニングを検討するとともに、江別市をモデルに廃棄物系バイオマスの利活用促進、分別手法について検討を実施) ・木質バイオマスエネルギー利用を促進するため、収集機材や加工施設等整備及び地域における木質バイオマスの安定供給に向けた取組みを支援 (加工流通施設等 12件、利用施設等 5件、計画策定 8件、協議会運営 3件) 		取組強化

戦略2 地域の特徴を活かした産業を育てる(2-2)

○環境保全

施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) 特色ある製品づくりの促進	ビジネスの芽の発掘		モデル構築支援		
	<ul style="list-style-type: none"> 道内の研究機関の研究ニーズと企業ニーズの調査及び検討 (14件のマッチング案件を選考) 試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 2事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 2コンソーシアム、5事業者) (製品開発補助 3事業者) 試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 1事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援 (技術開発補助 4事業者) (製品開発補助 1事業者) 試作段階にあるリサイクル製品等の事業化に向けた研究事業等に対する支援 (補助 なし) 		
	特色ある製品の事業化支援				
		<ul style="list-style-type: none"> 参入促進セミナー、個別相談会の開催、展示会(仙台)への出展 (セミナー 175名、相談会 52事業者、展示会 10社2大学) 専門家派遣、ビジネスマッチング支援、ビジネスプラン発表会の実施 (派遣 3社、支援 13社、発表会 4社 来場44名) 	<ul style="list-style-type: none"> サポートビジネスの実態調査/意向調査、フォーラムの開催 (実態 251事業所、意向 1066事業所、フォーラム 56名参加) 専門家派遣、ビジネスマッチング支援、展示会への出展 (派遣 2社、支援 面談113社157件(商談成立9件)、出展 9社) 		
(イ) 収益力向上に向けた取組強化	低コスト化・高付加価値化の技術開発促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 6事業者) 排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 26事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 1コンソーシアム2事業者) 排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 11事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 事業化を前提に行う産業廃棄物の排出抑制、リサイクルに係る研究開発の助成 (補助 3事業者) 排出事業者、リサイクル事業者が行うリサイクル設備、施設整備等に対する助成 (補助 11事業者) 		
	関係者が連携した取組の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 道が特定課題とする産業廃棄物に関する研究開発の実施 (平成22～26年度、道総研、5テーマ) 北海道循環資源利用促進協議会(産学官)による循環資源活用、事業化促進の取組推進 (5WGを設置し、課題に応じた検討や実証試験などの取組を実施) (資源リサイクルフォーラムとしてセミナー(参加者78名)と展示会を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 道が特定課題とする産業廃棄物に関する研究開発の実施 北海道循環資源利用促進協議会による循環資源活用、事業化促進の取組推進 (5WGを設置し、課題に応じた検討や実証試験などの取組を実施) (資源リサイクルフォーラムとしてセミナー(参加者93名)と展示会を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 道が特定課題とする産業廃棄物に関する研究開発の実施 北海道循環資源利用促進協議会による循環資源活用、事業化促進の取組推進 (4WGを設置し、課題に応じた検討や実証試験などの取組を実施) (資源リサイクルフォーラムとしてセミナー(参加者42名)と展示会を実施) 		
(ウ) 道内外への販路拡大	展示会・商談会等による販路拡大支援				
	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル製品認定制度の運用及び普及啓発 (認定総数 118製品、パンフレットの作成) リサイクル認定製品展示会の開催 (2回) 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル製品認定制度の運用及び普及啓発 (認定総数 128製品、パンフレットの作成) リサイクル認定製品展示会の開催 (2回) 参入促進セミナー、個別相談会の開催、展示会(仙台)への出展 (セミナー 175名、相談会 52事業者、展示会 10社2大学) 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル製品認定制度の運用及び普及啓発 (認定総数 136製品、パンフレットの作成) リサイクル認定製品展示会の開催 (4回) 企業間連携可能性調査の実施、展示会(東京2回)への出展 (ニーズの把握と道外企業との連携に向けた課題整理) (出展 延べ25企業・団体・大学、面談 3391件、商談成立 23件) 道内事業者が開発した製品や技術を核として複数事業者が連携し新しい製品やシステムを開発する事業への支援 (補助実績 2事業者) 		
	行政による優先的購入				
	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル認定製品を道のグリーン購入制度における特定調達品目に位置付け、優先的購入の実施 (調達実績 42製品(総数118製品)) 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル認定製品を道のグリーン購入制度における特定調達品目に位置付け、優先的購入の実施 (調達実績 44製品(総数128製品)) 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル認定製品を道のグリーン購入制度における特定調達品目に位置付け、優先的購入の実施 (調達実績 現在調査中(総数136製品)) 		

戦略3 成長産業の幅広い関連需要を取り込み参入者を拡大する(2-1)

○省エネルギー関連

施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) 道内需要の 拡大	見える化・情報発信、省エネ型ライフスタイルへの理解促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 「北海道省エネ新エネ推進人材バンク」設立及び派遣の実施 (登録者数 25名、派遣 8件) 道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 3件、太陽光発電システム導入 1件) 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ技術の可能性調査や普及啓発事業への支援 (補助 調査 2件、普及啓発 1件) 道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 1件、太陽光発電システム導入 1件、併用1件) 地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 6コンソーシアム) 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ技術の可能性調査や普及啓発事業への支援 (補助 調査 2件、普及啓発 1件) 道有施設への省エネ・新エネ設備の導入 (省エネ改修 1件、太陽光発電システム導入 1件) 地域活性化につながる省エネ・新エネ設備導入取組への支援 (補助実績 5コンソーシアム) 道立施設に設置した太陽光発電システム導入効果を毎月HPで公開 		
(イ) 技術・製品・ サービスの 開発の促進	産学官連携研究開発促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 5課題) 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 3課題) 	<ul style="list-style-type: none"> 産学官共同で行う基礎から事業化に向けた研究等の支援 (環境・エネルギー分野 2課題) 		
	製品の事業化促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 道内の技術シーズを用いた低炭素化製品開発への支援 (補助 2コンソーシアム、3事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発や事業化実証事業、市場調査に対する支援 (製品開発等補助 3事業者) 技術成果発表会、プレゼンマッチングの実施 (発表会 70名、マッチング 9コンソーシアム1事業者) 	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発や事業化実証事業、市場調査に対する支援 (製品開発等補助 1事業者) 技術成果発表会、プレゼンマッチングの実施 (発表会 93名、マッチング 2コンソーシアム5事業者) 		
企業間連携の促進					
		<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク組織設立に向けた検討及び調整の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク(産学官)の設立 (構成員 105企業・団体) 企業間連携可能性調査の実施、展示会(2回東京)への出展 (調査 ニーズの把握と道外企業との連携に向けた課題整理) (出展 延べ25企業・団体・大学、面談 延べ3391件、商談成立 延べ23件) 道内事業者が開発した製品や技術を核として複数事業者が連携し新しい製品やシステムを開発する事業への支援 (補助実績 2事業者) 		
(ウ) 道外からの 企業誘致の 促進	立地環境PR				
	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問の実施 (1036件) 	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問の実施 (1097件) 	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問の実施 (現在集計中) 		
誘致の強化					
		<ul style="list-style-type: none"> メガソーラー現地視察対応及び企業訪問の実施 (視察対応 2事業者・各1回 訪問 14社・19回) データセンター現地視察会の開催 (参加者145名(うち事業者96名)) PRツールの作成 (北海道メガソーラー候補地ガイドブック改定版) 	<ul style="list-style-type: none"> メガソーラー関連企業訪問の実施 (訪問 15社・30回) データセンター現地視察会の開催 (参加者159名(うち事業者69名)) PRツールの作成 (北海道企業立地ガイドブック) 		

戦略3 成長産業の幅広い関連需要を取り込み参入者を拡大する(2-2)

○次世代自動車関連					
施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) 需要拡大	消費者理解促進				
	・普及啓発イベント(展示・試乗会)の実施(5か所) ・導入普及説明会の開催(1か所、20名)	・民間企業とのタイアップによる普及啓発イベントの実施(4回、EVを活用した給電デモンストレーション)	・民間企業とのタイアップによる普及啓発イベントの実施(5回、PHEVを活用した給電デモンストレーション)		
	利用環境の整備促進				
	・北海道EV・PHV普及促進検討研究会(産学官)に3つのWG設置(普及推進WG、充電インフラ検討WG、利用実態WG)	・北海道における次世代自動車充電インフラ整備のビジョン(北海道ビジョン)の策定(北海道EV・PHV普及促進検討研究会との連携) 【ビジョン適合数 0基】	・北海道ビジョン及び次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金(経済産業省所管)の周知(北海道ビジョン 説明会2回、補助金 関係者に対する文書通知) ・【PHV・PHEV・EV】充電インフラ普及支援プロジェクト(国内自動車メーカー4社)の支援制度の周知(関係者に対する文書通知) 【ビジョン適合数 158基】		
	地域経済活性化の取組支援				
	・北海道EV・PHV普及促進検討研究会(産学官)に3つのWG設置(普及推進WG、充電インフラ検討WG、利用実態WG)	・北海道におけるEV観光ルートの検討(北海道EV・PHV普及促進検討研究会との連携)			
(イ) 技術開発の促進	寒冷地特性を踏まえた電気自動車の試作・実証				
	・寒冷地向け電気自動車技術研究会(産学)による道産EV試作車走行試験の実施 ・札幌モーターショー2012へ上記試作車の展示				
	産学官連携研究開発促進				
	・東北地域の企業等との共同研究の実施(道内企業、道総研)(道内企業、北大、道総研、工業技術センター)	・東北地域の大学との共同研究の実施(岩手企業、道総研)	・北海道発EV研究開発・利活用研究会(産学官)での検討(平成28年完成を目指した道内企業によるEV試作車製作)(EV試作車による社会実験を目指した利活用方法)		
	道内事業者等技術取得促進				
	・道内大学等が有する研究シーズを活用した開発・事業化に向けた取組への支援(次世代自動車関連)(補助1件、テーマ 寒冷地向けEV自動車用冷暖房技術の研究開発)		・研究開発後の製品開発支援事業についての支援(次世代自動車関連)(補助1件、テーマ 金属ナノ粒子触媒によるクリーンな高効率水素製造装置の開発)		
(ウ) 開発・製造拠点の誘致促進	本道特性PR				
	・企業訪問の実施(181社) ・セミナーの開催(場所 東京・名古屋・大阪、参加人数 392名)	・企業訪問の実施(203社) ・道外展示会(名古屋)への出展及びセミナーの開催(出展 7企業・2大学、セミナー74名)	・企業訪問の実施(215社) ・道外展示会(名古屋)への出展及びセミナーの開催(出展 15企業・4大学・6自治体、セミナー68名) ・道外展示商談会(豊田、宮城県大衡村)の開催(豊田 出展 7企業、商談 14件)(大衡 出展 24企業・団体、商談 13件)		
	基幹部品等開発				
			・北海道発EV研究開発・利活用研究会(産学官)での検討(平成28年完成を目指した道内企業によるEV試作車製作)		
	製造拠点誘致促進				
	・トップセールスの実施(3社1回) ・ワンストップサービス(総合相談窓口)の提供(相談件数 17件)	・トップセールスの実施(5社3回) ・ワンストップサービスの提供(相談件数 14件) ・技術情報、立地環境のPR冊子の作成、配布	・トップセールスの実施(7社4回) ・ワンストップサービスの提供(相談件数 13件)		

戦略4 環境産業を支援する仕組みを整備する					
○支援する仕組み					
施策の展開	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
(ア) 環境産業振興の支援	課題抽出・あり方検討				
	北海道環境産業振興戦略の策定				
	支援体制整備・強化				
		<ul style="list-style-type: none"> ・参入促進セミナー、個別相談会の開催、展示会(仙台)への出展(セミナー 175名、相談会 52事業者、展示会 10社2大学) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、ビジネスプラン発表会の実施(派遣 3社、支援 13社、発表会 4社 来場44名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートビジネスの実態調査/意向調査、フォーラムの開催(実態 251事業所、意向 1066事業所、フォーラム 56名参加) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、展示会への出展(派遣 2社、支援 面談113社157件(商談成立9件)、出展 9社) 		
	ネットワークカ、経営力・技術力支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等に対する融資の促進(中小企業総合振興資金の貸付実績 109,402百万円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等に対する融資の促進(中小企業総合振興資金の貸付実績 96,380百万円) ・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援(技術開発補助 2コンソーシアム、5事業者)(製品開発補助 3事業者) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、ビジネスプラン発表会の実施(派遣 3社、支援 13社、発表会 4社 来場44名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等に対する融資の促進(中小企業総合振興資金の貸付実績 71,277百万円(H26.2現在)) ・道内の研究機関と連携して行う技術開発・製品開発への支援(技術開発補助 4事業者)(製品開発補助 1事業者) ・北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク(産学官)の設立 ・企業間連携可能性調査の実施、展示会(東京2回)への出展(ニーズの把握と道外企業との連携に向けた課題整理)(出展 延べ25企業・団体・大学、面談 3391件、商談成立 23件) ・専門家派遣、ビジネスマッチング支援、展示会への出展(派遣 3社、支援 面談113社157件(商談成立9件)、出展 9社) ・サポートビジネスの実態調査/意向調査、フォーラムの開催(実態 251事業所、意向 1066事業所、フォーラム 56名参加) 		
(イ) 制度・規制の見直し	制度・規制の見直し検討、国への要望				
	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネ導入拡大に向けた支援措置の拡充について国へ要望(平成24年度国の施策及び予算に関する提案・要望) ・循環資源利用促進税事業の今後のあり方についての検討(補助率・限度額の引き上げ、対象者の拡大、対象経費の拡充など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネ導入拡大に向けた支援措置の拡充及び立地規制の緩和について国へ要望(平成25年度国の施策及び予算に関する提案・要望) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネ導入拡大に向けた支援措置の拡充及び立地規制の緩和について国へ要望(平成26年度国の施策及び予算に関する提案・要望) 		
(ウ) 国等の大型プロジェクトの導入促進	カーボンオフセット取組加速				
	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道カーボン・アクション・フォーラム(官民)による制度の一体的な情報発信、相談支援、道産クレジットの活用推進検討の実施(イベント 5か所、研修会 5か所約100名、相談 62件) ・建設関連企業におけるカーボンオフセット導入検討の実施(ワーキング開催 3回、セミナー 85名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道カーボン・アクション・フォーラムによる制度の一体的な情報発信、相談支援、道産クレジットの活用推進の実施(研修会5か所 約180名、イベント3か所、相談52件) ・事業者向けカーボンフットプリント等セミナーの開催(3か所 58名) ・道有林で取得したクレジットを販売することによるカーボンオフセット市場の拡大、地域活性化の推進(販売実績 1社・1団体 54t-CO2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道カーボン・アクション・フォーラムによる制度の一体的な情報発信、相談支援、道産クレジットの活用推進の実施(企業向け説明会 3回約80名) ・事業者向けカーボンフットプリント等セミナーの開催(3か所 55名) ・道有林で取得したクレジットを販売することによるカーボンオフセット市場の拡大、地域活性化の推進(販売実績 3社・1団体 52t-CO2) 		
	道の特殊性・優位性のPR				
	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の優位性を活かした環境配慮型プロジェクトの推進について国へ要望(平成24年度国の施策及び予算に関する提案・要望) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の優位性を活かした環境配慮型プロジェクトの推進について国へ要望(平成25年度国の施策及び予算に関する提案・要望) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本道における再生可能エネルギーの導入拡大に不可欠な送電網や大型蓄電池等の基盤整備を国家プロジェクトとして推進することを国へ要望(北海道バックアップ戦略に関する提案・要望) 		
(エ) 国等の大型プロジェクトの導入促進	積極的誘致				
		<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素削減技術実証試験(CCS)の開始(苫小牧)(平成24～27年度 設備の設計・建設等、平成28年度以降 実証試験) 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型蓄電システム緊急実証事業の開始(安平)(平成25～26年度 設置工事、平成27～29年度 実証試験) ・高温超電導直流送電システムの実証研究の開始(石狩)(平成25年度 現場建設工事、平成26年度より一部実証運転開始) ・風力発電のための送電網整備実証事業の開始(道北)(平成25年度～ 開発可能性調査、送電線設計、送電線整備・運用)(事業期間 10年程度) 		
(エ) 環境人材育成・普及啓発	環境教育推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアンドセーフティドライブキャンペーンの開催(3か所、延べ1700名) ・リサイクルに取組む中小企業等に対して、技術的助言を行うリサイクルアドバイザーの派遣(派遣件数 2件) ・市町村等による小水力発電等の施設整備、事業運営、施設管理へのアドバイス支援(利用実績 11件(4市6町1団体)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアンドセーフティドライブキャンペーンの開催(6か所、延べ1100名) ・エコドライブ講習会実施インストラクター養成講習会の開催(2か所、36名) ・リサイクルに取組む中小企業等に対して、技術的助言を行うリサイクルアドバイザーの派遣(派遣件数 4件) ・市町村等による小水力発電等の施設整備、事業運営、施設管理へのアドバイス支援(利用実績 15件(6市7町2団体)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアンドセーフティドライブキャンペーンの開催(6か所、約1500名) ・エコアンドセーフティドライブ実践講習会の開催(1か所) ・リサイクルに取組む中小企業等に対して、技術的助言を行うリサイクルアドバイザーの派遣(派遣件数 5件) ・リサイクル人材育成セミナーの開催(79名) ・市町村等による小水力発電等の施設整備、事業運営、施設管理へのアドバイス支援(利用実績 17件(4市12町1団体)) 		